# 久慈市復興事業記録集

~新たな視点による 新たなまちづくり~



平成 28 年 3 月 現在 久慈市

# 目 次

	「生活を再	建する	Lò																					
	漁業集落	防災機	能能強	負化될	事業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
	災害公営	住宅塾	<b>と備</b> 事	業		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3
•	「水産業を	復興す	「る」																					
	水産業共	同利用	]施討	设复	整興	備	事	業	(가	く酉	E力 かんりょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう		口汙	ti	五方	包記	<b>殳</b>	を付	制)	•	•	-	•	5
	水産業共	同利用	]施討	<b>设</b> 復身	里整	備	事:	業	(地	b 焦	į	复則	反於	包言	<b>殳</b>	を信	睛)	•	•	•	•	-	•	7
	漁港環境	向上於	<b>西設</b> 奢	を備る	事業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8
	農用地災	害復旧	関連	区国	画整	理	事	業		•	•	•	•		•		•		•	•	•	•	•	10
	「交流人口	を拡大	てする	L																				
	舟渡海水	浴場環	環境图	を備る	事業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	-	-	•	•	11
	小袖海女	センタ	7 — 建	ŧ設 ¥	事業		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	-	-	•	•	12
	地下水族	科学的	官もく	(6/	んぴ	あ	整	備	関	連	事	業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	13
	「災害に強	いまち	づく	いりる	を進	め	る.	J																
	津波避難	施設螯	を備す	業		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	15
	避難路整	備事業	ŧ	•		•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•		17
	避難道路	整備事	業・			-	•		•			•	-					•				•		19
	久慈湊海	岸防淖	明堤災	き書	复旧	事	業																	25
	小袖海岸	防潮場	最災 暑	[復Ⅰ	日事	業																		26
	久慈港諏	訪下防	<b></b> 方潮均	星(県	事	集)																		27
	久喜防潮	堤(県	事業	) •		•																		28
	久慈川河			-																				29
	夏井川河			•	•																			30
	県道野田																							31
		1 4%	اطر کیک م	~ >	- \ <i>\</i>	17 7	,- <i>-</i> r	-/																
•	「再生可能	エネル	レギー	-等(	こ取	9	組	む	J															
	大規模太	陽光角	能電腦	拖設	<b>警備</b>	(E	見見	·	掌	<b>(</b> )														32

### はじめに

平成23年3月11日、14時46分頃、三陸沖を震源とした国内観測史上最大規模となるマグニチュード9.0の巨大地震が発生し、東北地方から関東地方に及ぶ広い範囲で、長く強い揺れを観測しました。

また、太平洋沿岸を中心に大きな津波を観測し、特に東北地方から関東地方の太平洋沿岸では大きな被害がありました。本市においても8.6m、遡上高では27m程度の津波となり、住宅や工場などが甚大な被害を受けたところであります。

この未曾有の大震災から1日も早い復興を目指すべく、当市では各種復興事業に全力で取り組んでいるところです。

本誌は、主な復興事業の進捗状況を視覚的にも分かりやすくするため、各事業ごとに工事の経過を画像集としてまとめたものです。

### 漁業集落防災機能強化事業

# 1. 事業目的

被災した漁業集落の防災機能強化を図るため、浸水地域の被災者の浸水域外への移転を進める。そのための、移転先の用地造成、防災施設の整備を行う。

#### 【内容】

移転先の用地造成

(4 地 区)

・移転跡地活用のための被災土地の買取

(4 地 区)

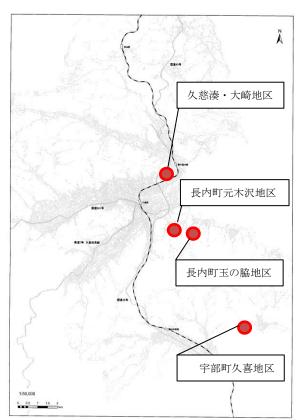
・海岸施設の管理用道路の安全対策

(久慈湊・大崎地区)

・管理用道路への取り付け道路

(久慈湊・大崎地区)

# 2. 事業位置図



3. 争未恢3		事業費	工事	期間
地区名	地区概要等	(千円)	着手	完了
	久慈湊・夏井地区は、海岸付近まで住宅が密集している			
久慈湊・大崎	地区であり、東日本大震災による津波により多くの住宅が	271, 602	H25. 5	H26. 3
地区	甚大な被害を受けたため、浸水域外への団地造成を実施し	(実 績)	п25. 5	п20. 3
	<i>t</i> =。			
	元木沢地区は、東日本大震災の津波により、広い範囲に		H25. 5	
長内町元木沢	わたり多くの家屋が被害を受けた地区である。臨海地域で	110, 271		H25, 11
地区	あり、移転を希望する声もあることから、地区内に移転先	(実 績)		1125. 11
	を確保し、より快適で安全な団地を形成した。			
	玉の脇地区は、東日本大震災の津波により壊滅的な被害			
長内町玉の脇	を受けた地区である。仮設住宅での生活を余儀なくされて	60, 981	H25. 3	H25, 11
地区	いる被災者もあったため、移転事業を早急に進め、早期の	(実 績)	1120. 3	1123. 11
	団地造成を実施した。			
	久喜地区は、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を			
宇部町久喜	受けた地区である。同地区は平地が少なく、移転先も限ら	58, 140	H25. 3	H25. 8
地区	れた場所でしか確保できない状況であったが、地域住民か	(実 績)	1120. 3	1120.0
	らの理解を得られ、団地造成を実施した。			

# 4. 各地区における事業の経過状況

# (1) 久慈湊・大崎地区



### (2) 長内町元木沢地区



### (3) 長内町玉の脇地区



### (4) 宇部町久喜地区



### 災害公営住宅整備事業

### 1. 事業目的

津波により著しい被害を受けた次の地区について、集団移転と併せて、災害公営住宅を建設するもの。

#### 【内容】

〇久慈湊·大崎地区

災害公営住宅の建設(木造、5戸)

上記に伴う設計業務、工事監理業務、建物に付帯する外構工事

〇長内町元木沢地区

災害公営住宅の建設(木造、3戸)

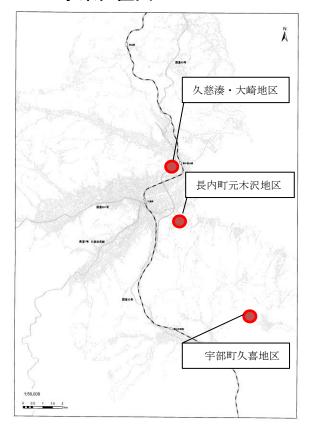
上記に伴う設計業務、工事監理業務、建物に付帯する外構工 事

〇宇部町久喜地区

災害公営住宅の建設(木造、3戸)

上記に伴う設計業務、工事監理業務、建物に付帯する外構工 事

### 2. 事業位置図

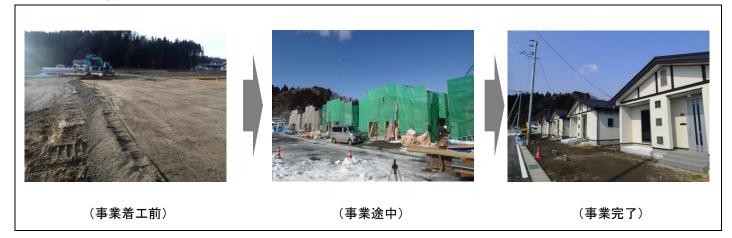


地区名	地区概要等	事業費	工事	期間
地位在	地區概要等	(千円)	着手	完了
	津波により著しい被害を受けた久慈湊・大崎地区につい			
久慈湊・大崎	ては、半壊以上が 109 棟、内、全壊が 34 棟の被害を受け	82, 793	H25, 11	H26.3
地区	た。このことから、山沿いの造成した場所に災害公営住宅	(実 績)	1125. 11	1120. 3
	を建設するものである。			
	津波により著しい被害を受けた元木沢地区については、			
長内町元木沢	半壊以上が 104 棟、内、全壊が 4 棟の被害を受けた。この	54, 613	H25, 11	H26. 3
地区	ことから、山沿いの造成した場所に災害公営住宅を建設す	(実 績)	1125. 11	1120. 3
	るものである。			
	津波により著しい被害を受けた久喜地区については、半			
宇部町久喜	壊以上が 27 棟以上、内、全壊が 13 棟の被害を受けた。こ	51, 935	UDE O	H25. 12
地区	のことから、高台の造成した場所に災害公営住宅を建設す	(実 績)	H25. 8	П20. 12
	るものである。			

# 東日本大震災 復興事業記録集

# 4. 各地区における事業の経過状況

# (1) 久慈湊・大崎地区



### (2) 長内町元木沢地区



### (3) 宇部町久喜地区

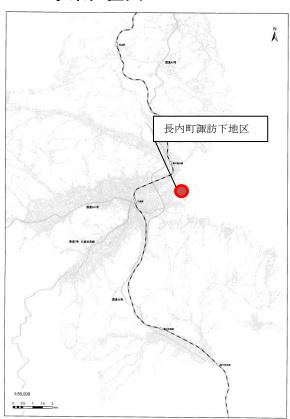


#### 水產業共同利用施設復興整備事業(水產加工流通施設整備)

# 1. 事業目的

津波により壊滅的な被害を受けた水産加工施設の雇用の場を回復するとともに、産地魚市場の復旧とともに、食料の安定供給に努め、水産業の復興を図るための水産加工施設の整備を行う者に対し支援を行う。

# 2. 事業位置図



支援先	概要等	総事業費	工事	期間
又饭儿	<b>似安守</b>	(千円)	着手	完了
—	整備内容:冷蔵庫(1,000t)、加工工場、カッター等	550, 000		
八戸缶詰 株式会社	能 力:レトルト商品等製造 923t/年	※うち 68, 750	H24. 7	H25. 3
177-42 12	生産商品:煮魚、スモークサーモン、フライ等	は事業者負担		
株式会社	整備内容:水産加工施設、排水処理施設	106, 520		
マルサ嵯峨	生産商品:鮭、イカ、サバ等生鮮食品	※うち 13, 316	H25. 9	H26. 3
商店		は事業者負担		

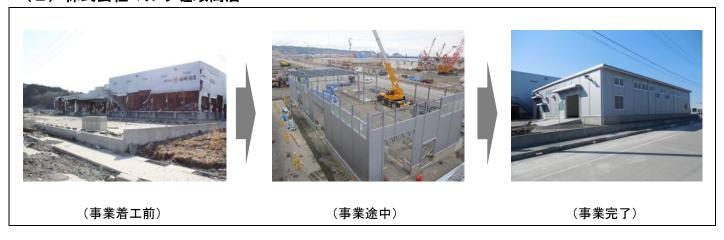
# 東日本大震災 復興事業記録集

# 4. 支援先の事業の経過状況

# (1) 八戸缶詰株式会社



# (2)株式会社マルサ嵯峨商店



### 水産業共同利用施設復興整備事業(地魚直販施設整備)

### 1. 事業目的

津波により全壊した久慈市漁協二子漁業生産部の漁業施設は、都市圏の学生が毎年5千人以上が参加する「体験型教育旅行」の漁業体験の受入れ先として重要な施設であり、また、当生産部独自で年数回、地元海産物を低価格で提供してきた「朝市」の開催場所として地域経済の活性化及び地域コミュニティーの活発化にも大きく貢献してきた重要な施設でもあり、更なる交流人口の拡大及び地域経済等の活性化のために必要な施設である。

具体的に、これまでの活動を継続していただくとともに、一般客の集客拡大のための新たな取り組みを行う拠点施設となる地魚直売施設を整備する者に対し、市が公募により支援を行う。

### 2. 事業位置図



# 3. 事業概要

支援先	概要等	総事業費	工事	期間
人 波元	似女守	(千円)	着手	完了
	整備内容:木造平屋建の直販施設の整備	22, 120		
久慈市 漁業協同組合	屋外トイレの整備	<b>※</b> うち 2, 766	H24. 6	H25. 3
~~~~~~~		事業者負担		

### 4. 支援先の事業の経過状況

### 久慈市漁業協同組合







(事業着工前)

(事業途中)

(事業完了)

### 漁港環境向上施設整備事業

### 1. 事業目的

東日本大震災の津波により漁船・漁具倉庫等に壊滅的な被害を 受けた次の地区の良好な漁場の維持と安全で効率的な水揚げ作 業を行うために本事業により環境向上施設を整備するもの。 【内容】

# 〇麦生漁港

- (1) 便所 1基 (床面積 6.8 m², 男子 1, 女子 (多目的) 大 1)
- (2) 護岸(嵩上げ改良波返し設置)

L=30m、波返し設置高さH=路面+1.0m

#### 〇白前漁港

(1) 白前地区

便所 1 基(床面積 6.8 ㎡, 男子 1, 女子(多目的)大 1)

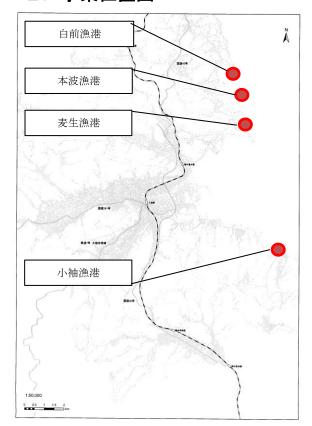
(2) 本波地区

便所 1 基(床面積 6.8 ㎡, 男子 1, 女子(多目的)大 1)

#### 〇小袖漁港

- (1) 便所 1基 (床面積 6.8 m², 男子 1, 女子 (多目的) 大 1)
- (2) 物揚場(車止め改良) L=160m

### 2. 事業位置図



地区及	地区地面	事業費	工事	期間
地区名	地区概要等	(千円)	着手	完了
麦生漁港	東日本大震災の津波により漁船・漁具倉庫等に壊滅的な 被害を受けた麦生地区の良好な漁場を維持するために本 事業によりトイレ及び護岸整備を行った。	17, 054 (実 績)	H25. 3	H25. 7
白前漁港	東日本大震災の津波により漁船・漁具倉庫等に壊滅的な 被害を受けた白前地区の良好な漁場を維持するために本 事業によりトイレの整備を行った。	10,065 (実 績)	H25. 8	H25. 11
小袖漁港	東日本大震災の津波により漁船・漁具倉庫等に壊滅的な 被害を受けた小袖地区の良好な漁場の維持と安全で効率 的な水揚げ作業を行うために本事業によりトイレ及び物 揚場(車止め改良)の整備を行った。	20, 495 (実 績)	H24. 8	H25. 7

# 東日本大震災 復興事業記録集

# 4. 各地区における事業の経過状況

# (1) 麦生漁港



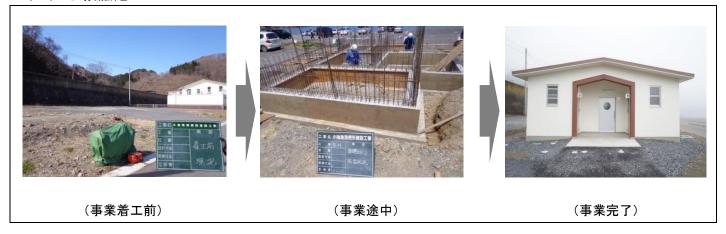
### (2) 白前漁港



# (3) 本波漁港



# (4) 小袖漁港



#### 農用地災害復旧関連区画整理事業 (農地整備事業)

### 1. 事業目的

東日本大震災の影響により宇部川地区の農地 53ha のうち約17ha が津波被災するとともに、最大で20cm 程度の地盤沈下が生じ、これによって排水不良や地下水位が高く湿田化している状況である。

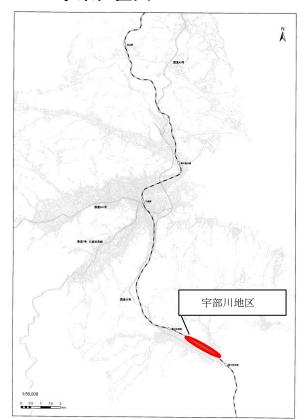
このため、津波被災農地 17ha を含む 53ha を単なる原形復旧・整備ではなく、大区画化により農地の集約、経営の大規模化を行い、収益性の高い農業経営の実現を目指すものである。

また、整備コストを考慮した排水改良(暗渠排水等)と大区画 化を一体的に行い、規模拡大を志向する農家を中心に被災者の 「なりわい」を再生し、地域農業の復興を図ろうとするものであ る。

#### 事業面積 28ha

※野田村分と合わせた全体事業量は 53ha

### 2. 事業位置図

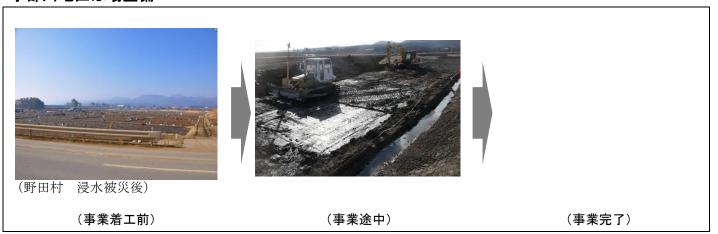


### 3. 事業概要

地区名	概要等	事業費	工事	期間
地位石	<b>似女</b> 守	(千円)	着手	完了
字型 川州区	換地計画、外周測量、ほ場整備、頭首工、ため池、暗渠排	1, 028, 500	H26. 3	H31.3
宇部川地区	水工事	(配分額)	п20. з	(予定)

# 4. 事業の経過状況

#### 宇部川地区ほ場整備



### **舟渡海水浴場環境整備事業**

### 1. 事業目的

舟渡海水浴場は市内唯一の海水浴場として久慈市民はもとより、県内陸部の方々にも多く利用されていた。

東日本大震災の津波によって海水浴場の施設は流出したうえ、 砂浜には瓦礫等が散乱し、平成23年夏の海開きを行うことは難 しい状況にあった。

しかし、地元漁業者を中心とした清掃活動が熱心に行われたことから、市では仮設テントによる更衣室や仮設トイレを設置し、福島宮城岩手の3県で唯一海開きを行った。

平成23年の舟渡海水浴場利用者は前年に比べ半減したが、前述の地域をあげた取り組みが各種メディアに取り上げられ、海に関わる多くの人に復興への勇気を与えたものと考える。 また、11月には、地元漁業者の協力による地域活性化イベント「サーモンフィッシング」が開催され、多くの釣り愛好者が訪れた。本事業は、被災した舟渡海水浴場の機能を回復させることによって地域内外の交流拠点として整備し、交流人口の増加と、さらなる地域の活性化を図るものである。

### 2. 事業位置図



### 3. 事業概要

地区名	<b>乾/进·概·西位</b>	事業費	工事	期間
地区石	整備概要等	(千円)	着手	完了
	津波の被害を受けた市内唯一の海水浴場である「舟渡海			
長内町	水浴場」の環境整備を行う。	46, 015	H25. 2	H26. 3
二子地区	〇舟渡レストハウスの改修(木造平屋建)	(実 績)	П25. 2	П20. 3
	〇公衆トイレ建て替え			

### 4. 事業の経過状況

#### 舟渡レストハウス



### 小袖海女センター建設事業

### 1. 事業目的

東日本大震災の津波により被災した小袖地区の漁村の復興を 図るため、交流人口の拡大が強く望まれている。

小袖地区地魚直販施設の建設により、地元で獲れた新鮮で良質 な魚介類の提供する場を設け、交流人口を増加させ、漁村・漁業 の活性化に取り組み、水産業の復興につなげる。

また、小袖海女センターとしての機能を兼ね備えることにより、 現役の海女や漁師、あるいは、かつて海女や漁師として活躍して きた高齢者の方々などから、「北限の海女」として有名な本市の 海女業について学ぶことができ、失われつつある海女業の技能者 の育成や確保にもつなげる。

# 2. 事業位置図



# 3. 事業概要

地区名	施設概要等	事業費	工事	期間
地位石	他政概安守	(千円)	着手	完了
	施設規模:RC造3階建て 264.44 ㎡(屋上を含む)			
宇部町	建設場所は津波により流出した旧小袖海女センターの跡	161, 627	HOC 4	1106 10
小袖地区	地を利用し、RC造とすることによって津波に耐えうる構	(実 績)	H26. 4	H26. 12
	造とする。			

# 4. 事業の経過状況

#### 小袖海女センター







(事業着工前)

(事業途中)

(事業完了)

### 地下水族科学館もぐらんぴあ整備関連事業

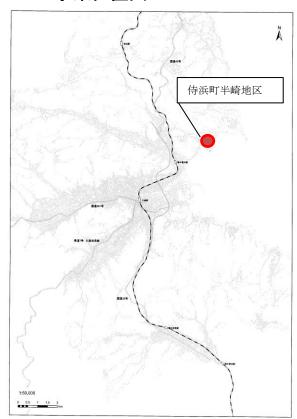
### 1. 事業目的

東日本大震災による津波により、地下水族科学館もぐらんぴあ や隣接する産直施設は全壊、流出という被害を受けた。また、同 じ半崎地区にあった久慈国家石油備蓄基地や、北日本造船久慈工 場も壊滅的な被害を受けたところである。

しかし、同地区においては、再生可能エネルギーの活用・供給 拠点を整備する構想があるほか、湾口防波堤の整備によって久慈 湾の静穏域が確保されれば、多くの船舶の入港が予想され、養殖 漁業やマリンスポーツの拠点的な区域となり、市の内外から多く の方が訪れる場所となる。

このような、甚大な津波被害を受けつつも様々な人が集まる地 区において、津波の恐ろしさや復興までの過程などを地域内外の 方、及び後世に伝える必要があり、復興の拠点となる施設を整備 する。

### 2. 事業位置図

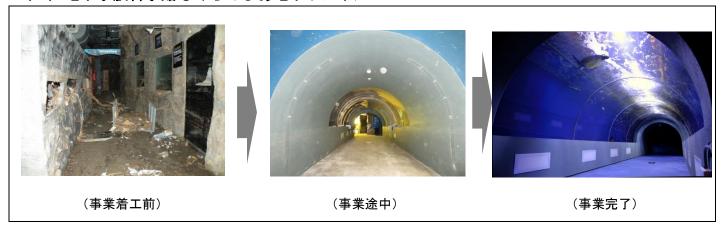


## EZ #Z	·	事業費	工事	期間
地区名	施設概要等	(千円)	着手	完了
侍浜町 半崎地区	地下水族科学館もぐらんぴあ管理棟の復旧施設規模:RC造5階建 延べ床面積 1,485.89 ㎡ 事業費内訳: 〇文科省災害復旧事業 (3フロア分):621,282 千円※水族館部分の復旧を含む 〇復興交付金事業 :369,350 千円 【内訳】 産直施設 (1フロア分)整備 117,631 千円 防災教育施設 (1フロア分)整備 99,647 千円 防災教育施設展示物整備 52,500 千円 大型水槽の整備 99,572 千円	990, 632	相子 H26. 9	H28. 12

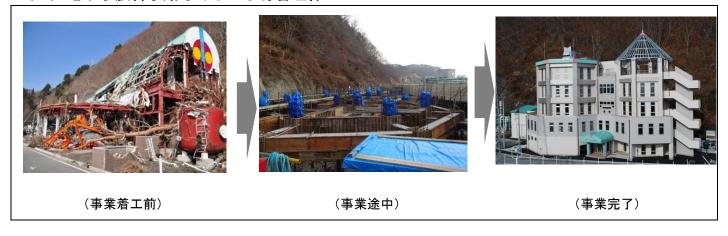
# 東日本大震災 復興事業記録集

# 4. 事業の経過状況

# (1) 地下水族科学館もぐらんぴあ地下トンネル



# (2) 地下水族科学館もぐらんぴあ管理棟



### 津波避難施設整備事業

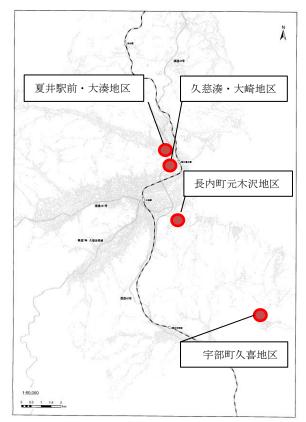
### 1. 事業目的

津波により甚大な被害を受けた次の地区の活動拠点となる避 難施設の整備を行う。

#### 【内容】

- 〇夏井駅前 · 大湊地区
  - 津波避難施設 1 棟の建設(木造平屋 約 200 m)
- 〇久慈湊·大崎地区
  - 津波避難施設 1 棟の建設 (木造平屋 約 200 ㎡) 津波避難タワー 1 棟の建設
- 〇長内町元木沢地区
  - 津波避難施設1棟の建設(木造平屋 約200 m)
- 〇宇部町久喜地区
  - 津波避難施設 1 棟の建設(木造平屋 約 200 m)

### 2. 事業位置図



3. 争未恢3		事業費	工事	期間
地区名	地区概要等	(千円)	着手	完了
夏井駅前・大湊 地区	東日本大震災津波により甚大な被害を受けた夏井駅 前・大湊地区の活動拠点となる避難施設の確保を図り、住 民等の生命及び身体を保護することができる。	85, 892 (実 績)	H26. 3	H26. 10
久慈湊・大崎 地区	久慈湊・大崎地区は津波による家屋被害が最も多かった 地区であり、津波襲来時に逃げ遅れた住民の避難先とし て、今回の浸水区域内かつ小学生の登下校のルート上に避 難タワーを整備するとともに、集団移転先に避難所を整備 する。	221, 572 (配分額)	H26. 3	H29. 1 (予定)
長内町元木沢 地区	東日本大震災津波により甚大な被害を受けた元木沢地 区の活動拠点となる避難施設の確保を図り、住民等の生命 及び身体を保護することができる。	60, 679 (実 績)	H26. 3	H26. 10
宇部町久喜地区	東日本大震災津波により甚大な被害を受けた久喜地区 の活動拠点となる避難施設の確保を図り、住民等の生命及 び身体を保護することができる。	57, 938 (実 績)	H25. 5	H25. 12

# 4. 各地区における事業の経過状況

# (1) 夏井駅前・大湊地区



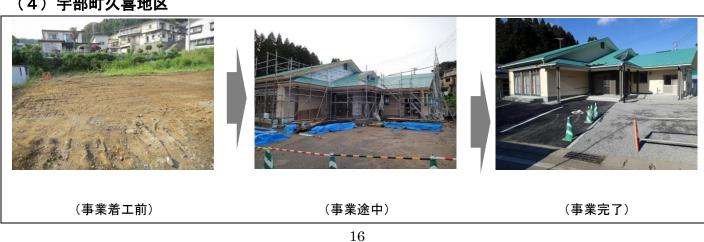
### (2) 久慈湊・大崎地区



# (3) 長内町元木沢地区



### (4) 宇部町久喜地区



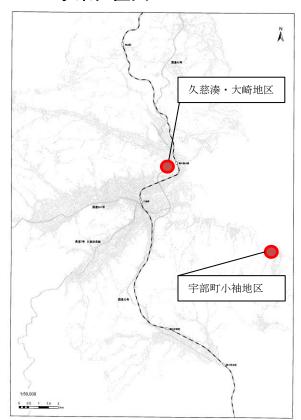
### 避難路整備事業

# 1. 事業目的

津波により甚大な被害を受けた次の地区について津波対応避 難場所を結ぶ避難路の整備を実施する。

具体的には、関係機関と調整し避難路の整備を行い、かつ、夜間にも迅速かつ安全に避難できるよう避難誘導灯の整備を併せて実施する。

# 2. 事業位置図



THP ICE YE	44.15.14年中央	事業費	工事	期間
地区名	地区概要等	(千円)	着手	完了
	甚大な被害を受けた久慈湊・大崎地区から津波対応避難			
久慈湊・大崎	場所への避難路の整備を行うことにより、災害発生時にお	41, 873	H25, 12	H26. 6
地区	いて避難者が迅速かつ安全に避難することが可能となり、	(実績)	П20. 12	П20. 0
	住民等の生命及び身体を保護することができる。			
	東日本大震災の津波により全壊した小袖海女センター			
	の復旧に伴い、観光客の増加が見込まれることから、今後	34, 592		
宇部町小袖 地区	の津波襲来時において、地元住民や観光客の生命を守るた	) (実績)	H26. 1	H26. 7
-06	め、漁港から高台へ直接避難出来る避難路を整備するもの	(天根 <i>)</i>		
	である。			

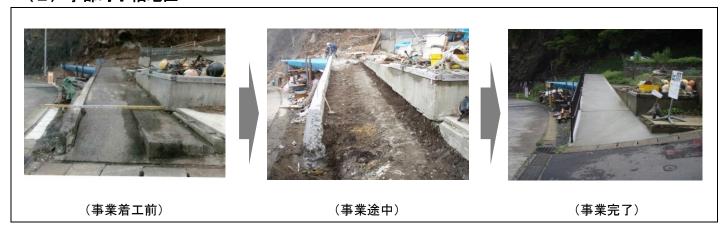
# 東日本大震災 復興事業記録集

# 4. 各地区における事業の経過状況

# (1) 久慈湊・大崎地区



# (2) 宇部町小袖地区



「災害に強いまちづくりを進める」

事業名

### 避難道路整備事業

# 1. 事業目的

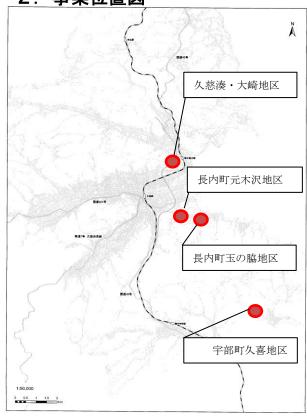
東日本大震災津波により甚大な被害を受けた地区の集団移転 に伴う移転場所へのアクセス道路及び避難道路の整備を行い、新 たな住宅団地へのアクセス経路、また災害時の孤立化の解消及び 避難経路としての交通の円滑化及び安全を確保することを目的 とする。

#### 【内容】

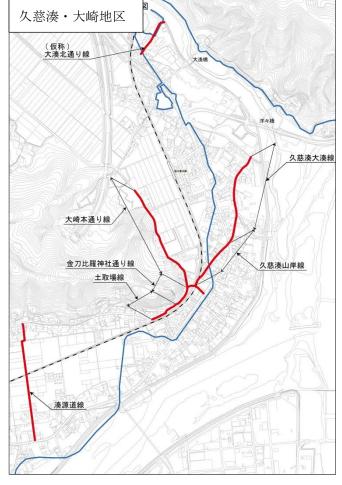
以下、市道 13 路線の新設または道路改良

- 〇大崎本通り線
- ○金刀比羅神社通り線
- 〇土取場線
- 〇久慈湊山岸線
- 〇久慈湊大湊線
- 〇湊源道線
- 〇仮称大湊北通り線
- 〇浜田線
- ○仮称長小通り2号線
- 〇玉の脇線
- 〇仮称玉の脇団地3号線
- 〇中沢線
- 〇仮称中沢2号線

# 2. 事業位置図



# 3. 整備する路線の位置









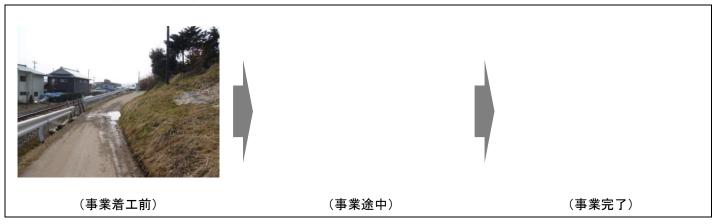
路線名	<b>乾/</b> 进·榧·西 <b>位</b>	事業費	工事	期間
<b>哈椒石</b>	整備概要等	(千円)	着手	完了
上水十字 II 4白	市道大崎本通り線道路改築 L=536m	275, 575	U0F 11	H28. 10
大崎本通り線		(配分額)	H25. 11	(予定)
金刀比羅神社	市道金刀比羅神社通り線道路改築 L=103m	64, 964	H27, 11	H28. 10
通り線		(配分額)	1127.11	(予定)
土取場線	市道土取場線道路改築 L=126m	98, 000	H27, 11	H29. 3
工以物称		(配分額)	H25. 10 H25. 10 H25. 9 H25. 11	(予定)
人慈湊山岸線 <b>久慈湊山岸</b> 線	市道久慈湊山岸線道路改築 L=225m	50, 241	H25 10	H28. 10
入愁揆山芹稼		(配分額)	H25. 10	(予定)
久慈湊大湊線	市道久慈湊大湊線道路改築 L=239m	61, 4788	H25 10	H27. 11
入您决入决秘		(実 績)	1123. 10	
     湊源道線	市道湊源道線道路改築 L=520m	186, 197	H25. 9	H27. 3
<b>决</b> 源 坦 楸		(実 績)		ПΖ1. З
仮称	道路新設 L=155m	59, 600	H25 11	H28. 8
大湊北通り線		(配分額)	1123. 11	(予定)
浜田線	市道浜田線道路改築 L=444m	103, 091	H25. 6	H26. 8
<b>六山</b> 脉		(実績)	1123. 0	1120.0
仮称	道路新設 L=430m	78, 165	H25. 10	H26. 12
長小通り2号線		(実績)	1123. 10	1120. 12
玉の脇線	市道玉の脇線道路改築 L=331m	45, 581	H27. 2	H28. 3
二立 シンカ加 神水		(実績)	1127.2	1120.0
仮称	道路(橋梁)新設 L=78m	96, 464	H27. 2	H28. 3
玉の脇団地 3 号線		(実 績)	1121.2	1120.0
中沢線	市道中沢線道路改築 L=420m	58, 982	H25. 9	H26. 9
<b>一一八小</b>		(実 績)	1120. 3	1120.0
仮称	道路(橋梁)新設 L=304m	287, 909	H25. 10	H28. 3
中沢 2 <del>号線</del>		(実績)	1120. 10   HZ	1120.0

# 5. 各路線における事業の経過状況 (1/4)

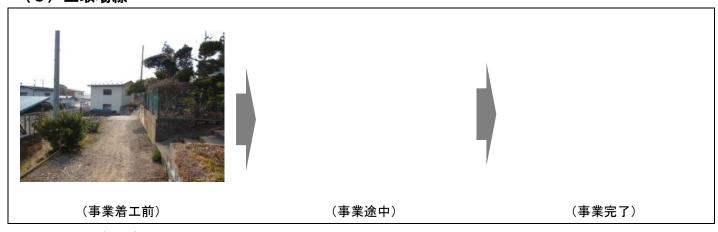
# (1) 大崎本通り線



# (2) 金刀比羅神社通り線



# (3)土取場線

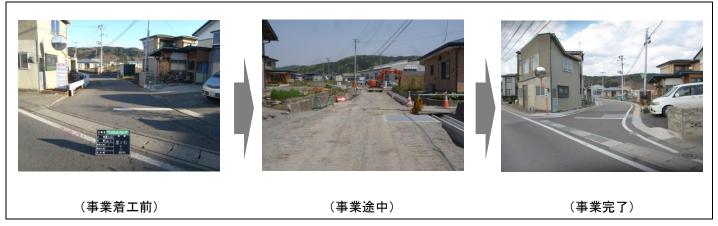


# (4) 久慈湊山岸線



# 5. 各路線における事業の経過状況 (2/4)

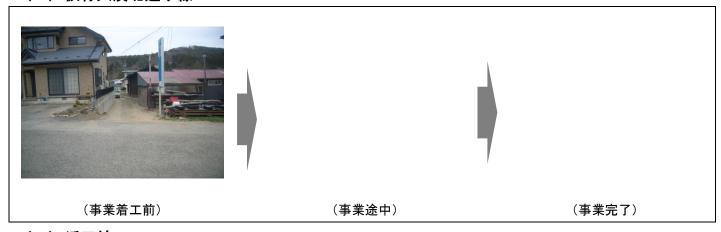
# (5) 久慈湊大湊線



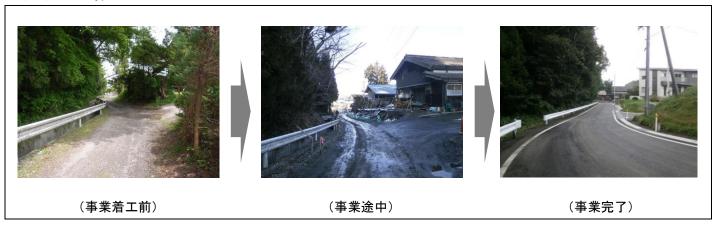
# (6) 湊源道線



# (7) 仮称大湊北通り線



### (8) 浜田線



# 5. 各路線における事業の経過状況 (3/4)

# (9)長小通り2号線



### (10) 玉の脇線



# (11) 仮称玉の脇団地3号線



### (12) 中沢線



# 5. 各路線における事業の経過状況(4/4)

# (13) 仮称中沢2号線



### 久慈湊漁港海岸防潮堤災害復旧事業

# 1. 事業目的

久慈湊・夏井地区は、海岸付近まで住宅が密集している地区であり、東日本大震災による津波により多くの住宅が甚大な被害を 受けた。

津波により損壊した防潮堤を、以前よりも津波に対して強度を持たせた構造とし復旧させる。

# 2. 事業位置図



# 3. 事業概要

地区名	施設概要等	事業費 工事	期間		
	他改佩安守		完了		
		○久慈湊漁港海岸防潮堤の復旧			H28. 12
久慈湊・大崎 地区	L = 1,240  m, T. P. $= 8.0  m$	2, 350, 000	H25. 7		
	〇水門改良(6基を4基に集約して整備)			(予定)	

# 4. 事業の経過状況

#### 久慈湊漁港海岸防潮堤



### 小袖漁港海岸防潮堤災害復旧事業

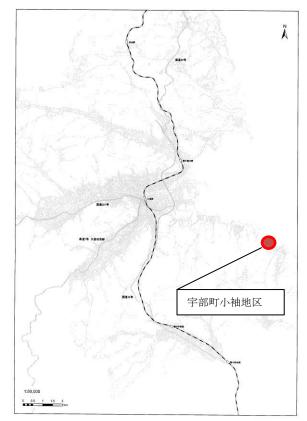
# 1. 事業目的

小袖地区は、防潮堤背後に準公共施設である久慈市漁協支所及 び郵便局等があり、東日本大震災では地震により施設が平均 0.3 mの沈下し、また津波により水門上屋や陸閘が損壊するなどの被 害を受けた。

地震により沈下した防潮堤について、約2.3mの嵩上げを行うことで岩手県において設定された T.P.12.0mの計画高を満足し、かつ津波に対して所要の強度を持たせた構造として復旧させる。

また、防潮堤の嵩上げに伴い、既設水門及び陸閘についても同計画高及び構造として復旧しようとするものである。

# 2. 事業位置図



### 3. 事業概要

地区名	44 57 柳 萧 佐	事業費 工事	期間	
	地区概要等		完了	
宇部町小袖地区	〇小袖漁港海岸防潮堤の復旧			
	L=261m, T. P. =12.0m	750,000	H26. 3	H28. 6
	〇水門 1 基整備	759,000		(予定)
	〇陸閘1基整備			

# 4. 事業の経過状況

#### 小袖漁港海岸防潮堤



### 久慈港諏訪下防潮堤 (県事業)

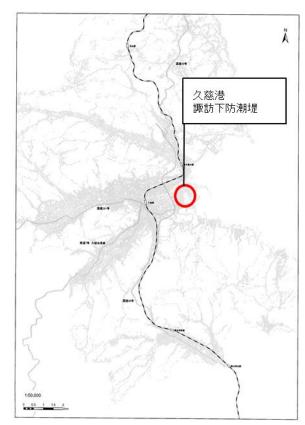
# 1. 事業目的

東日本大震災による広域地盤沈下及び越水の影響により、久慈 港諏訪下防潮堤の背後地に重大な被害が生じたことから、既設防 潮堤を約1m嵩上げ〔計画天端高TP(※).8.0m〕し、数十 年~百数十年に一度の津波に対する安全性の確保を図るもので ある。

また、既設防潮堤の嵩上げに伴い、陸閘のサイズが変わることから、既設陸閘の改修を行うとともに、陸閘閉鎖時における消防団等の安全を確保するため、陸閘の遠隔操作化を図るものである。

(※TP:東京湾平均海面)

# 2. 事業位置図

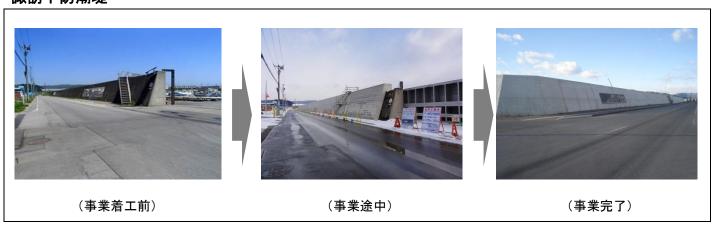


# 3. 事業概要

施設名	·	事業費 工事	工事	期間
	施設概要等		完了	
諏訪下防潮堤	防潮堤嵩上げ L = 2.6km			
	陸閘改修 N=12→10 門(廃止1、乗越道路化1)	0 770 000	U25 2	H28. 3
	遠隔監視制御設備 1 式	2, 779, 000 H25.	H25. 3	(概成)
	災害復旧事業			

# 4. 事業の経過状況

#### 諏訪下防潮堤



### 久喜防潮堤 (県事業)

### 1. 事業目的

東日本大震災による広域地盤沈下及び越水の影響により、久喜漁港海岸防潮堤の背後地に重大な被害が生じたことから、既設防潮堤を約2m嵩上げ〔計画天端高TP(※). 14.0m〕し、数十年から百数十年に一度程度の発生頻度で来襲する津波に対して安全性を確保するものである。

また、陸閘等の閉鎖作業時において、消防団員等の安全を確保するため、陸閘の遠隔操作化及び水門のフラップゲート化を図るものである。

# 2. 事業位置図



# 3. 事業概要

	·			
施設名	施設概要等	事業費 工事類 (千円) 着手	工事期間	
	他故概安守		完了	
	防潮堤 L = 562m			
久喜防潮堤	水門2基、門扉4基	1, 668, 807	H25. 3	H29. 3
	災害復旧事業、農山漁村地域整備交付金			

# 4 事業の経過状況

#### 久喜防潮堤



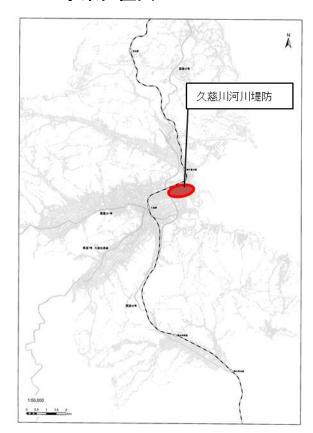
### 久慈川河川堤防 (県事業)

### 1. 事業目的

東日本大震災による津波で県内の死者が 4 千人を超えるなど 甚大な被害を受けたことから、津波対策の早期確立が重要課題と なっている。

新たに見直した計画に基づき、二級河川久慈川の津波対策として T. P+7.0mから T. P+8.0mに河川堤防の嵩上げを行うことにより、発生頻度の高い津波に対する安全性が確保され、また、発生頻度の低い最大クラスの津波に対して粘り強い構造とするものである。

# 2. 事業位置図



# 3. 事業概要

施設名	施設概要等	事業費 工事 (千円) 着手	工事	期間
	他設概安寺		完了	
久慈川 河川堤防	河川堤防 L=2km (左岸 0.8km、右岸 1.2 km)			
	橋梁架替 N=1 橋	0 521 000	1100 11	H31.3
	三陸高潮対策事業	9, 531, 000 H23. 11	П23. 11	(予定)
	社会資本整備総合交付金(復興枠)			

# 4. 各地区における事業の経過状況

#### 久慈川河川堤防



「災害に強いまちづくりを進める」

事業名

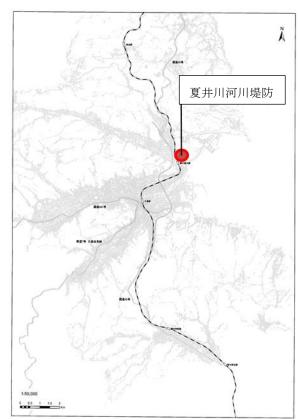
### 夏井川河川堤防 (県事業)

# 1. 事業目的

東日本大震災による津波で県内の死者が 4 千人を超えるなど 甚大な被害を受けたことから、津波対策の早期確立が重要課題と なっている。

新たな計画に基づき、二級河川夏井川の津波対策として、右岸の堤防を T. P+8. 0m に嵩上げすることにより、発生頻度の高い津波に対する安全性が確保され、また、発生頻度の低い最大クラスの津波に対して粘強い構造とするものである。

# 2. 事業位置図



# 3. 事業概要

施設名	施設概要等	事業費	工事	期間
	他改佩安守	(千円)	着手	完了
夏井川 河川堤防	河川堤防L=0.8km(右岸 0.8 km)		H23. 11	H30. 3
	橋梁架替 N=1 橋	3, 233, 000		
	三陸高潮対策事業			(予定)

# 4. 事業の経過状況

#### 夏井川河川堤防



### 県道野田長内線道路改築(県事業)

# 1. 事業目的

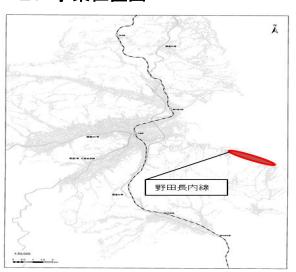
東日本大震災で被災した県道 268 号、一般県道野田長内線(小袖大尻海岸線)の小袖~大尻間で、県が道路整備事業を進めている。

平成 27 年度は、全面通行止め規制のもと、道路幅が狭い 2 区間の拡幅工事を、平成 28 年 3 月 31 日までかけて工事を行い、同日に開通した。

道路幅を広げる事業では、平成22年度より、小袖漁港から大 尻漁港までの間の工事を全17の区間に分けて計画しており、平 成27年度に完了した工事により、計9区間が完成したことにな る。

これらの場所以外にも、道路幅の狭い区間がまだ多数残っており、今後も可能な限り道路幅を広げるため、事業を継続していく。

### 2. 事業位置図



### 3. 事業概要

路線名	概要等	事業費 事業 事業 (千円) 着手	事業期間	
	<b>恢安寺</b>		完了	
県道 野田長内線	道路改築 L = 3 km			
	地域自主戦略交付金	500, 000	H 23. 3	H31.3
	社会資本整備総合交付金(復興枠)	(災害復旧を除く)		(予定)
	災害復旧事業			

# 4. 事業の経過状況

#### 県道野田長内線



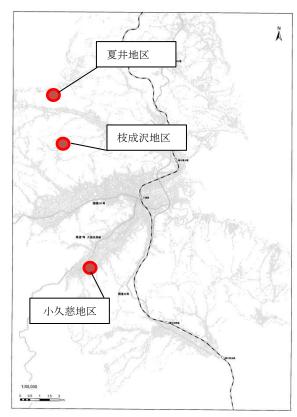
### 大規模太陽光発電施設整備 (民間事業)

# 1. 事業目的

東日本大震災を受けて民間事業者では、メガソーラー発電の導入に対する地域のニーズに迅速に応えることで、地域の復興支援、地域振興に貢献していくという観点から発電施設整備を進める動きが活発となっている。

その中で、メガソーラー発電に適した日照条件に恵まれた当市 を施設設置場所として選定いただき、震災からの復興を目指し再 生可能エネルギーの早期導入を図る。

# 2. 事業位置図



### 3 事業概要

3. 争耒恢3		事業費	工事	期間	
地区名	施設概要等	(千円)	着手	完了	
	事 業 者:東北ソーラーパワー株式会社				
	敷地面積:約 3. 5ha				
枝成沢地区	供用開始:平成 25 年 9 月 11 日稼働	約 500, 000	H 25. 3	H 25. 9	
	出 カ:約1,400kW				
	発 電 量:年間 約 150 万 kWh/年				
	(一般家庭約 450 世帯分の年間使用量に相当)				
	事 業 者:北三陸再生可能エネルギー株式会社	約 420, 000 H 26. 4			
	敷地面積:約 2. 6ha				
小力林地区	供用開始:平成 26 年 9 月 26 日稼働		⊔ 26 <i>1</i>	H 26. 9	
小久慈地区	出 カ:1,360kW		□ Z0. <del>4</del>	H 20. 9	
	発 電 量:年間 約140万 kWh/年				
	(一般家庭約 400 世帯分の年間使用量に相当)				
	事 業 者:株式会社ケーユージェーインダストリー				
	敷地面積:約 3. 1ha				
<b>直</b> + +   +	供用開始:平成 27 年 12 月 14 日稼働	約 626,000 H 27.3	%h cac aaa		H 27. 12
夏井地区	出 カ:1,990kW		H 21.3	H 21. 12	
	発 電 量:年間 約210万 kWh/年				
	(一般家庭約 600 世帯分の年間使用量に相当)				

# 4. 事業の経過状況

# 枝成沢地区大規模太陽光発電施設



# 小久慈地区大規模太陽光発電施設



### 夏井地区大規模太陽光発電施設

